

6月 日()第 回授業祭【A 県 M 中学校】

日 程

11:25～12:10 4時間目

12:10～12:50 給食

12:50～13:10 昼休み

13:10～14:00 5時間目 全校公開授業

クラス	教科	場所	授業形態	指導者
1-1	社会	教室	 ゼミナール	
1-2	数学	教室	 ワールドカフェ	
1-3	英語	教室	 ゼミナール	
2-1	美術	美術室	 ゼミナール	
2-2	体育	運動場	 ゼミナール	
2-3	家庭科	教室	 班集合	
3-1	国語	教室	 ワールドカフェ	
3-2	道徳	教室	 ワールドカフェ	
3-3	理科	第2理科室	 ワールドカフェ	
支援	自立	教室	 ジグソー	

14:00～14:15 生徒授業協議会の準備

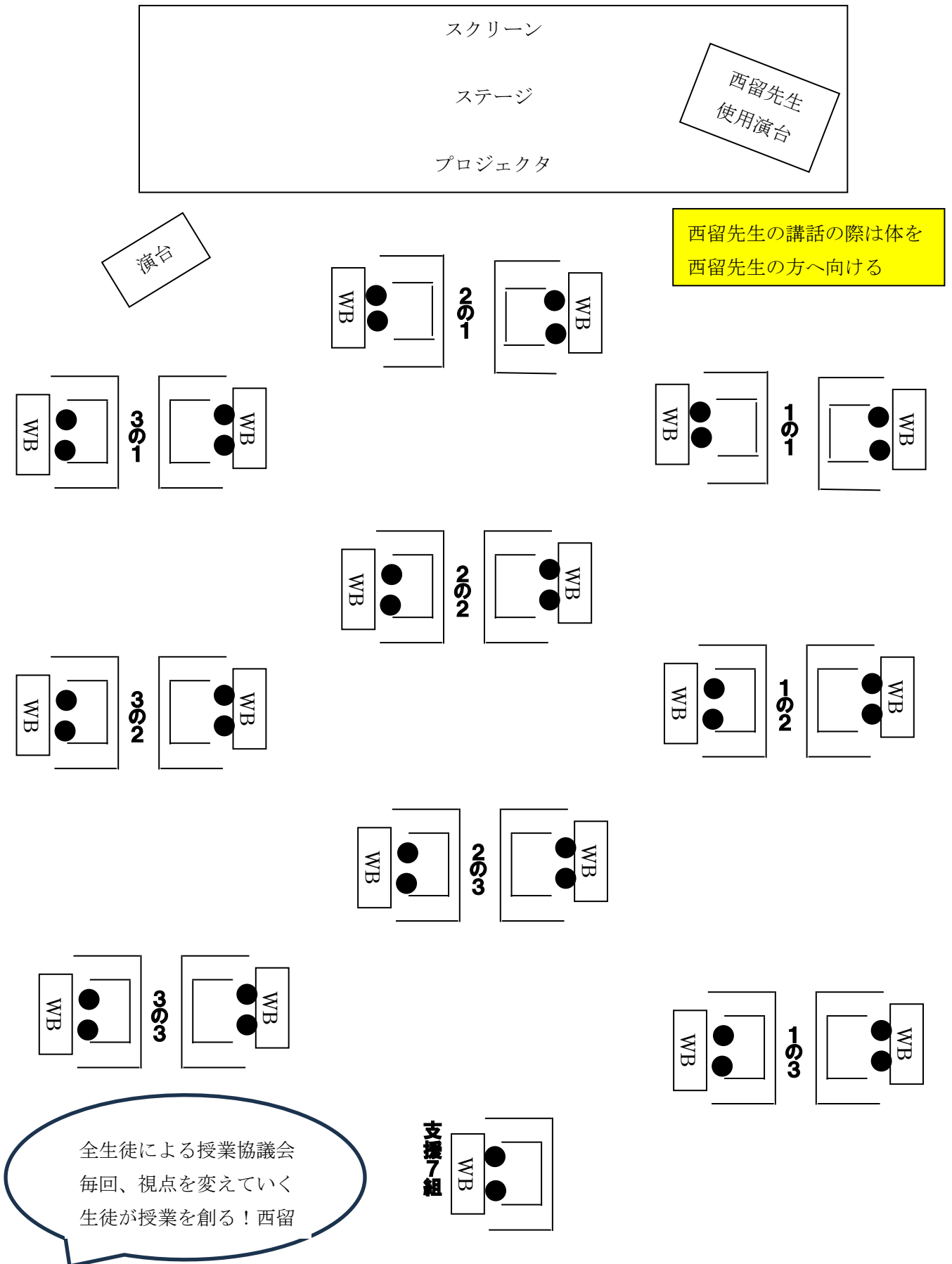
14:15～14:45 生徒授業協議会

14:55～15:25 西留先生による生徒への講演

15:25～16:30 講演後、生徒は下校（15:30完了）
前半40分 西留先生による指導、助言
後半15分 本校職員からの質問

授業形態（考察方法）を学校化したため、全生徒・全教科・全職員で取り組んでいる。考察方法は7通り位あるが、2～3点に搾るとよい。（西留）

生徒授業協議会 会場図



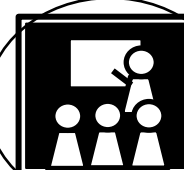
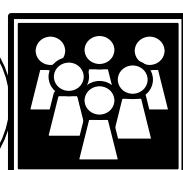
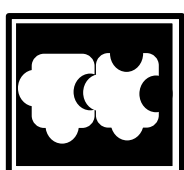
「みがく」打ち合わせシート 1-1 社会

教科リーダーの準備や仕事と指導案とのドッキング。(十分に参考にする価値あり) 西留

授業日 6月23日(月)

役割 司会進行() タイムキーパー() 黒板() キーワード

「農業」「交通手段」「衛生」「飲料」

流れ	学習活動	先生より
授業前	☐ 黒板に「みがく」セットをはる。 ☐ 黒板に「今日の課題」「キーワード」「まとめの書き出し」を書 ☐ くワークシートを配付する教材の準備をする ☐ OPPAシートを配付する ☐ 話し合いで必要なもの(ホワイトボード等)を準備する ☐ () ☐	分担してやろう
   	☐ あいさつ ☐ 前時の振り返りを(ペア・グループ・近く)で伝え合う (1)分 ☐ 今日の課題「なぜ古代文明は大河のほとりで発展したのだろう」 を伝える (1)分 ☐ 今日の授業の流れを伝える ☐ 今日のキーワードを伝える ☐ 課題に対する予想をする (5)分 ☐ 話し合う 今回の形式は? 小グループでの話し合い(10)分 4グループ(ゼミナール) での話し合い(15)分    	
 	☐ さらに深めるために各班にどんな質問を投げかける? (昔は重いものを運ぶときは、どうやって運んでいたのだろう) (文明ができたからこそ、生まれたものとその理由は?) ☐ すべての班のホワイトボードを見て回り、グループで出た意見と 同じものに丸を付ける (3)分 ☐ 今日の課題「なぜ古代文明は大河のほとりで発展したのだろう」 について、ワークシートのまとめに記入する。 (3)分 ☐ 隣の人に自分のまとめを伝えあう。ぶつぶつタイム(1人30秒 ほど) (1)分 ☐ 今日の授業の振り返りを記入する (3)分	「川が近いこと央の メリットをまずは考 えること」と伝えて から、予想させよう はじめは、4人班の 小グループで課題に ついて話し合う。そ の後、4グループ (ゼミナール)に分 かれて話し合う。

「みがく」 打ち合わせシート 3-1 国語

授業日 6月 23日 (月)

役割 司会進行 () タイムキーパー () 黒板 () キーワード

授業前	○ピクトグラムの配置、課題の提示 ○振り返りシートと「みがく」に必要なものの準備 画用紙 (各班 3 枚)、付箋 (一人 12 枚ほど)
導入	 ○ぶつぶつタイム (前時に行った筆者の考えを再確認する、30 秒) 課題を伝える。「言葉の釣り糸を垂らすと何が釣れるだろう？」  ↑これを考えるために、言葉の釣り糸を垂らす実験をする。 キーワードを伝える。「釣り糸」「記憶」
展開	○話し合いをする。 【話し合いの形】ワールドカフェ (場合によってはゼミナール) ☐  ワールドカフェ ☐  ゼミナール ☐  班集合 ☐  ジグソー ① 教科リーダーが考えた「釣り糸」を使い、まずは試してみる。 垂らす釣り糸「(未定)」(2 分) ② ついてきた思い出や言葉を班で共有し、自分達の中に垂らしたい「釣り糸」を1つ考える。(3 分) ③ 班でお互いの「釣り糸」を垂らして、ついてきた思い出や言葉を共有する。(7 分、足りなければ最大 9 分。付箋に書きだし、画用紙に貼る) ④ ワールドカフェ×2回 (余裕があれば 2 回行いたい) (各 5 ふん) ○課題について考える (7 分)
まとめ 振り返り	 まとめ「言葉の釣り糸を垂らすと…」 (5 分)  振り返りを書く (5 分・共有 3 分)

教科リーダーの心得① ゴールまでの道筋をみんなで理解しておく！ ② 原稿はできるだけ見ない！